



本書では基本的な使い方について説明しています。詳しい使い方は、左記QRコードから「取扱説明書」をご覧ください。

はじめに

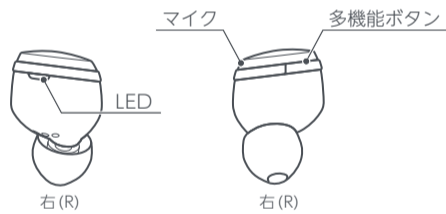
- 本製品をご使用前に本書を必ずお読みいただき、お読みいただいた後は、大切に保管してください。
- 一般的なスマートフォンでの画面や手順を記載しています。お使いの機器や環境により、表示や手順が異なります。お使いの機器の取扱説明書も合わせてご覧ください。

⚠ 注意

- 充電用ケースは、防滴/耐汗ではありません。ケースをぬらしたり、ぬれたイヤホンを収納したりしないでください。万一ぬれてしまった場合は、すぐに使用を中止してください。
- マイクやスピーカーに水が付着すると音質が変化することがあります。その場合、乾いた布で拭くか、乾燥させてください。

パッケージの中を確認する

●イヤホン (左/右) ×1

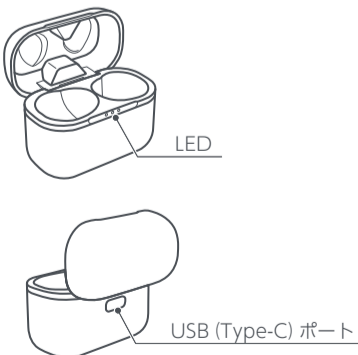


●イヤピース (XXS/XS/S/M/L) ×2



*: ご購入時、イヤホンに装着されています。

●充電用ケース ×1



※ケースの充電には、USBポート付きパソコン、またはUSB ACアダプタが必要です。

- 充電用ケーブル ×1
- かんたんガイド/保証書 ×1 (本書)

ペアリング (接続) する

- ①左右のイヤホンを充電用ケースから取り出す
※モノラル使用の場合でも、初回はこの手順でペアリングしてください。



自動でペアリングモードに入ります。
▶▶▶右イヤホン*からペアリングモード開始のサウンドが鳴ります。
*: 左 (L) の場合もあります。

- ②対応機器で、ペアリング操作をする

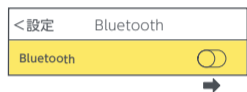
<スマートフォンでの操作例>

※お使いの環境により、手順や表示が異なります。
※Bluetooth設定画面で表示されるイヤホン名が、「Headset」と表示されたり、末尾の「R」/「L」が本書とは逆に表示されたりする場合があります。

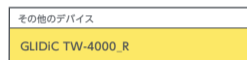
1. ホーム画面で、[設定] をタップする
2. [Bluetooth] をタップする



3. [Bluetooth] を [オン] にする



4. [GLIDiC TW-4000_R] をタップする



ペアリングが完了すると、対応機種種の画面に接続完了など表示され、LEDが赤・白の点滅から白のみの点滅に変わります。
▶▶▶ペアリング完了のサウンドが鳴ります。

5. ペアリング要求のメッセージが表示されたら、[ペアリング] をタップする



次のように表示されたらペアリング完了です。



2回目以降は、左右両方のイヤホンを充電用ケースから取り出すと、自動的に「R」または「L」に再接続されます。またどちらか片方だけのイヤホンを取り出していると、モノラルとしてお使いいただけます。

? ペアリングの手順を誤った

右記の「登録情報を削除したい (リセット)」に従って、リセットしてからやり直してください。

? 使っている機器でのペアリングの手順がわからない

お使いの機器によって、手順は異なります。お使いの対応機種種の取扱説明書をご覧ください。

通話をする

多機能ボタンで操作します。

通話	左 (L)	右 (R)
電話を受ける	どちらかを1回押す	
通話終了/着信拒否	どちらかを長押し	
割込通話*を受ける	1つめの通話を終話: どちらかを長押し 1つめの通話を保留: どちらかを1回押す	

*: 割込通話サービス契約時のみ使用できます。

外音取り込み機能を使う

ステレオ時、音楽再生中や待機中 (接続中) に多機能ボタンで本機能を使用できます。

※モノラル時、本機能を使用できません。
※本機能使用中、通話やSiri/音声コントロールの起動時には、自動的に本機能がオフになります。
※本機能使用中は、かすかに「サー」という音がします。
※全ての外音が聞こえるわけではありません。音楽の音量が大きい場合など、外音が聞こえないことがあります。

外音取り込み	左 (L)	右 (R)
オン/オフ	1回押す	

音楽再生/音量調整をする

多機能ボタンで操作します。

※お使いの機器やOSにより動作が異なります。

音楽	左 (L)	右 (R)
再生/停止	—	
曲送り*1	—	
曲戻し*2	長押し (2秒)	

*1: 曲送りは、次の曲の頭出しをします。

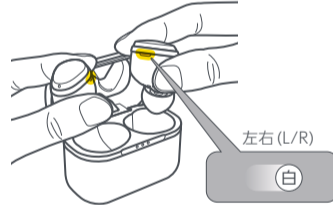
*2: 曲戻しは、前 (または再生中) の曲の頭出しをします。

音量	左 (L)	右 (R)
音量上げる	—	
音量下げる	2回押す	

電源を入れる/切る

●電源を入れる

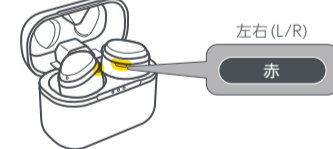
イヤホンを充電用ケースから取り出す



●電源を切る

イヤホンを充電用ケースに収納する

※正しく収納されていることを確認してからふたを閉めてください。

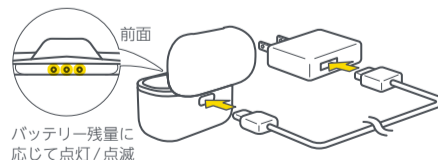


イヤホンの充電が始まります。

ケース/イヤホンを充電する

●充電用ケースを充電する

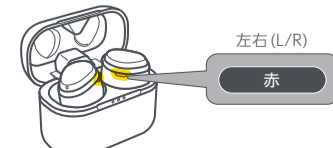
充電用ケーブルを背面に接続する



※イヤホンを収納した状態で、充電用ケースとイヤホンを同時に充電することもできます。
※充電用ケースが満充電になると、LEDが消灯します。

●イヤホンを充電する

充電用ケースに収納する



※イヤホンが満充電になると、消灯します。

再接続する/接続解除する

●再接続する

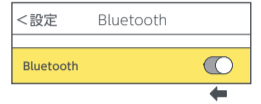
2回目以降は、イヤホンを充電用ケースから取り出したときに自動的に再接続されますが再接続されない場合、対応機器で以下の操作をします。
操作例: [設定] → [Bluetooth] の順にタップし、一瞥で [GLIDiC TW-4000_R] または [GLIDiC TW-4000_L] をタップ



●接続解除する

対応機器で接続解除の操作をします。

操作例: [設定] → [Bluetooth] の順にタップし、[Bluetooth] を [オフ] にする



Tile 機能を使う

●Tileでできること

対応機器・イヤホン間のBluetooth通信が最後に途切れた場所をTileアプリの地図に表示します。左右イヤホンのそれぞれの位置が表示されるため、万一イヤホンを落としても、落とした場所がわかります。
※音で通知する機能は使用できません。また、Tileの機能には一部、有料のサービスがあります。
※Tileについて詳しくは、以下をご覧ください。



<https://thetileapp.jp/>

●Tileを使うには

Tileアプリをインストールし、設定をします。

1. Tileアプリをインストールする



App Store



Google Play

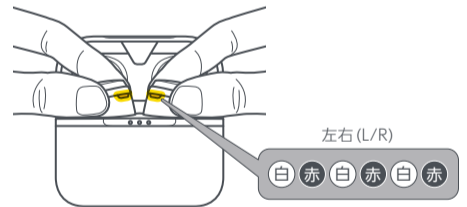
2. アカウント登録後、[新しい端末を追加] から

[GLIDiC] を選択し、画面に従って本製品を登録する
※Tileご利用の承諾とプライバシーポリシーの同意が必要です。

登録情報を削除したい (リセット)

イヤホンに登録されている機器の情報を削除したい場合や、動作が不安定な場合、リセットしてください。

- ① 充電用ケースに入れた状態で、左右イヤホン (L/R) の多機能ボタンを5秒間押す



- ② 対応機器で、ペアリングを解除する (ペアリング済みの場合)

操作例: [設定] → [Bluetooth] → [GLIDiC TW-4000] で、[このデバイスの登録を解除] または [切断] をタップ

- ③ 対応機器と接続する場合、左記「ペアリング (接続) する」に従ってペアリングする

リセット後はイヤホンがペアリングモードに入るまで少し時間がかかります。
左右のイヤホンを充電用ケースから取り出した後、イヤホンどうしを近づけて置いたまま、右または左イヤホンが赤と白で点滅してペアリングモードに入るまでお待ちください。

Thank You

ご購入いただきありがとうございました。
レビューやSNSでのご意見、ご感想をお待ちしております!

GLIDiCの最新情報は公式SNSでご確認ください。

@glidicofficial

Twitter / Facebook / Instagram

安全上のご注意

ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。

●絵表示の意味

次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。

	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷 ^{*1} を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です
	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷 ^{*1} を負う可能性が想定される」内容です
	この表示は、取り扱いを誤った場合、「軽傷 ^{*2} を負う可能性が想定される場合および物的損害 ^{*3} の発生が想定される」内容です

*1:重傷：失明・けが・やけど（高温・低温）・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院・長期の通院を要するものを指します。

*2:軽傷：治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど（高温・低温）・感電などを指します。

*3:物的損害：家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害を指します。

●禁止・強制の絵表示の説明

	指示に基づく行為の強制（必ず実行していただくこと）を示す記号です
	禁止（してはいけないこと）を示す記号です
	分解してはいけないことを示す記号です
	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示す記号です
	ぬれた手で扱ってはいけないことを示す記号です

危険

●火災、やけど、けが、感電などを防ぐために



使用中、保管中に、異臭、異音、発煙、発熱、変形、破損、芯線露出、断線などの異常がみられた場合は、すぐに使用を中止する

異常発生後、本製品を修理しないでください。コネクタやポートがショートする恐れがあります。

バッテリーが漏液したり、異臭がしたりするときは、すぐに使用をやめて火気から遠ざける
漏液した液体に引火し、発火、破裂などの恐れがあります。

本製品は、5℃～35℃の環境で使用する
対応機器の使用温度範囲については、ご使用の対応機器の取扱説明書をご覧ください。

長時間充電が完了しない場合、充電を中止する
過充電の恐れがあります。



電子レンジやIH調理器などの加熱調理器、圧力釜などの高压容器に入れたり、近くに置いたりしない

指定以外の方法で充電しない

次の場所で使用したり保管したりしない

- 火気や暖房器具の周辺、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など、高温になる場所や熱のこもりやすい場所
- 風呂場やキッチン、加湿器のそばなど、水分や湿気の多い場所、結露が起きる場所
- ほこりの多い場所
- ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所
- 布や毛布などをかぶせた状態

コネクタやポートに、導電性異物（ネックレスやヘアピン、鉛筆の芯、金属製ストラップなど）を接触させたり、これらと一緒に持ち運んだり保管したりしない

ほこりが内部に入らないようにしてください。
発火、破裂、発熱の恐れがあります。

鋭利な物（釘など）を刺したり、硬い物（ハンマーなど）で叩いたり、踏みつけたりするなど、過度な力を加えない
発火、破裂、発熱、漏液の恐れがあります。

火の中に投入したり、熱を加えたりしない

発火、破裂、発熱、漏液の恐れがあります。



分解、改造をしない



イヤホンに雨・水以外のジュース、海水、ペットの尿、化粧水、石鹸水などの液体や、高温または低温の水をかけない。また、これらの液体や水に浸けない

雨・汗・水が付着した場合、乾いた布で拭いてから充電用ケースに収納してください。これら以外の液体が付着した場合、使用を中止してください。

充電用ケースは防滴/耐汗ではありません。汗、雨、水、海水、ペットの尿、化粧品、石鹸水、その他の薬剤などでぬらしたり、ぬれた手で扱ったりしない。また、花瓶や植木鉢、コップ、化粧品など、液体の入った容器の近くに置かない
万一ぬれた場合、使用を中止してください。

警告

●低温やけどや故障などを防ぐために



使用前に、イヤホンと充電用ケーブルのコネクタ/ポート内部に異物がないことを確認し、異物がある場合は取り除く



次の場所で使用したり保管したりしない

- 寝具の上
- 乳幼児の手の届く場所
- ペットの近く
- ガソリンスタンドなど引火性ガスが発生する可能性のある場所

充電中は、長時間触れない

眠ってしまって意図せず長時間触れたり、本製品をポケットの中に入れてたりしないでください。

注意

●けが、故障などを防ぐために



使用しないときは、充電用ケーブルを取り外す

充電用ケーブルを接続する際は、コネクタの向きに注意し、しっかりと奥まで差し込む。取り外す際は、必ずコネクタを持って、ひねらずまっすぐ抜く

走行中、運転者がスマートフォンなどを手で持って、通話や操作したり、ディスプレイを注視したりすることは法律で禁止されています。運転中以外でも踏切や駅のホーム、車の通る道、工事現場など、周囲の音が聞こえないと危険が生じる場所では使用しないでください。

子供が使用する場合、保護者が取り扱いの方法を教え、誤った使い方をさせない

●失明や皮膚傷害などを防ぐために



本製品が破損した際、破損した鋭利な物に注意する。また、内部の物質などが漏れた場合、顔や手などの皮膚や衣類に付着しないようにする
万一付着した場合、すぐにきれいな水で洗い流してください。目や口に入った場合、すぐにきれいな水で洗い、医師の診療を受けてください。

本製品の使用により、皮膚に異状が生じた場合、すぐに使用を中止し、医師の診療を受ける

●難聴などを防ぐために



使用する前に、対応機種 の音量を下げる

使用中に気分が悪くなった場合、すぐに使用を中止する



大音量にしたり、長時間、連続使用したりしない

電波についてのご注意

- 本製品は、電波法に基づく小電力データ通信システムの無線局の無線設備として、工事設計認証を受けています。従って、本製品を使用するときに無線局の免許は必要ありません。また、本製品は、日本国内でだけ使用できます。

- 本製品は、以下の機器や無線局と同じ周波数帯を使用します。
 - ・産業・科学・医療用機器
 - ・工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の無線局
 - 構内無線局（免許が必要な無線局）
 - 特定小電力無線局（免許が必要でない無線局）
 - ・アマチュア無線局（免許が必要な無線局）

- 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局、特定小電力無線局、およびアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。

- 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉が発生した場合には、速やかに本製品の使用場所を変更するか、使用を中止してください。

- その他、本製品から移動体識別用の特定小電力無線局またはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときは、ソフトバンクセレクションお客様窓口までお問い合わせください。

警告



本製品の誤動作により重大な影響を及ぼす恐れのある機器の近くでは使用しない
漏液した液体に引火し、発火、破裂などの恐れがあります。

病院や航空機内など、電波使用を禁止されている場所では本製品を使用しない

本製品の電波で医療機器（ペースメーカーなど）や電子機器に影響を及ぼす恐れがあります。

電波法に基づく認証番号



保証について

お客様は下記保証規定を十分にご理解のうえ、本製品をご使用ください。

保証規定

●保証内容

- 1.本製品同梱の保証書（以下「保証書」といいます）に定める保証期間（本製品ご購入日から起算されます）内に、適切な使用環境および使用方法で発生した本製品（本体部分のみが対象となり、同梱品・消耗品等は含みません）の故障に限り、無償で本製品を交換いたします。保証期間内外にかかわらず、修理対応はおこなっていません。なお、本製品の外觀・美観等については保証の対象となりません。また、交換させていただいた製品の保証期間は、交換後の製品お引き渡し日より30日間もしくは、交換前の保証期間の残存期間のいずれか長い期間とします。

●無償保証範囲

- 2.以下の場合には、保証対象外となります。
 - (1)保証期間を経過した場合。
 - (2)保証書および故障した本製品をご提示いただけない場合。
 - (3)保証書にお客様の情報の記載がない場合。
 - (4)保証書に販売店、購入年月日の記載、もしくは購入証明（レシート・納品書）がない場合。
 - (5)保証書に偽造・改変などが認められた場合。
 - (6)当社および当社が指定する機関以外の第三者ならびにお客様による改造、分解、修理により故障した場合。
 - (7)当社が定める機器以外に接続、または組み込んで使用し、故障または破損した場合。
 - (8)通常想定される使用環境の範囲を超える温度、湿度、振動等により故障した場合。
 - (9)取扱説明書に記載された内容（危険・警告・注意等を含む）に反した使用をした場合。
 - (10)取扱説明書に記載されていない機能および品質を理由に交換を要請される場合。
 - (11)本製品の消耗部品が自然摩耗または自然劣化していることに起因して故障が発生した場合。
 - (12)本製品を正規の販売店以外から購入された場合（フリマサイト、フリマアプリ等の個人間売買サイト等での購入または譲受も含まれます）。
 - (13)本製品をご購入いただいた後の輸送中または保管中に発生した衝撃、落下等により故障した場合。
 - (14)地震、火災、落雷、風水害、その他の天変地異、公害、異常電圧などの外的要因により故障した場合。
 - (15)前各号に掲げるほか、故障の原因がお客様の使用方法にあると認められる場合。
 - (16)その他、交換が認められない事由が発見された場合。

●交換

3.交換のご依頼をされる場合は、まず、ソフトバンクセレクションお客様窓口（連絡先：0800-111-2247（通話料無料））までご連絡ください。交換に関する詳しいお手続き方法をご案内いたします。また、ご連絡いただく際に、下記情報をお手元にご用意ください。

【必要な情報】

- (1)製品名、製品型番
 - (2)故障とご判断した症状・エラーメッセージ（なるべく具体的に）
 - (3)発生状況（発生した日・発生した条件等なるべく具体的に）
 - (4)発生頻度（発生した回数・発生した時間等なるべく具体的に）
 - (5)ご使用環境（携帯電話機種名・OS/OSバージョン・周辺機器等）
 - (6)返送先（氏名・住所・連絡先【10:00～19:00に連絡がつく電話番号】）
 - (7)保証書・購入証明（レシート・納品書）
- 4.お客様窓口にご連絡いただいた後、お客様窓口からご案内させていただく方法に従い、保証書の本製品に添えてソフトバンクセレクションサポートセンターまでご送付ください。本製品を送付される場合には保証書にお客様のご住所およびお名前をご記入ください。なお、お客様からいただいた個人情報は、原則として本製品の交換の目的の範囲内で利用させていただきませんが、リコールなど本製品の安全を確保するためにお客様にご連絡する必要がある場合には、当該情報を利用することがあることをあらかじめご了承願います。その他、個人情報の取り扱いに関しましては、当社プライバシーポリシーをご参照ください。（URL <https://cas.softbank.jp/privacy/>）
- 5.交換のご要請をいただいた本製品について、同機種の製品と交換ができないときは、保証対象製品と同等の性能を有する他の製品（ただし、新品とは限りません）と交換させていただく場合があります。
 - 6.交換された旧製品等は、いかなる場合でも返却いたしません。
 - 7.記憶メディア・ストレージ製品等において、ソフトバンクセレクションサポートセンターにて製品交換を実施した際にはデータの保全是行わず、すべて粉碎処分するため、データの復旧はできません。

●免責事項

- 8.本製品の故障について、当社に故意または重大な過失がある場合を除き、当社の債務不履行および不法行為等の損害賠償責任は、本製品購入代金を上限とさせていただきます。
- 9.いかなる場合も 本製品の故障またはその他瑕疵に起因する予見の可否にかかわらず特別損害については、当社は責任を負いません。
- 10.データの消失または破損等につきましては、当社に故意または重大な過失がある場合を除き、前2項の範囲で責任を負います。

●保証規定の変更

11.当社は、お客様への事前の通知およびその承諾なしに本保証規定の内容を変更できるものとします。この場合、保証の提供条件は変更後の保証内容によるものとします。なお、変更後の保証規定については、当社ホームページ等により通知するものとし、通知によりお客様は同意したものとみなします。

●有効範囲

12.この保証規定は、日本国内においてのみ有効です。また、本製品の日本国外でのご使用につきましては、当社はいかなる保証もいたしません。（This warranty is valid only in Japan.）

本製品・本書についてのご注意

- 本製品は日本国内で使用してください。日本国外で使用された場合、当社は一切の責任を負いかねます。また、本製品に関し、日本国外への技術サポート、アフターサービスなどは行っておりません。（This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.）
- 本製品を運用した結果の他への影響については、当社は一切の責任を負いかねます。
- 本製品および本書は、改良などの諸事情により予告なく変更する場合があります。
- Bluetooth®のワードマークとロゴは、Bluetooth SIG, Inc. の登録商標であり、SB C&S株式会社はライセンスに基づき使用しています。
- ©2013-2021 Tile Inc., TILE and the TILE design are trademarks of Tile, Inc.
- Qualcomm aptX is a product of Qualcomm Technologies, Inc. and/or its subsidiaries. Qualcomm is a trademark of Qualcomm Incorporated, registered in the United States and other countries. aptX is a trademark of Qualcomm Technologies International, Ltd., registered in the United States and other countries.
- その他、記載されている会社名、ブランド名、システム名、製品名は一般に各社、個人の登録商標または商標です。

長くお使いいただくために

イヤホンおよび充電用ケースに内蔵されているリチウムイオン電池は、使用したり、日数が経過するにつれ、使用可能時間が短くなります。十分に充電しても使用可能時間が半分以下に低下した場合、新しく製品をご購入ください。使用方法や環境によりご使用できる期間は異なりますが、長期間使用しない場合、次の方法で保管すると、より長くお使いいただけます。

- ・満充電の状態や、バッテリー残量ゼロの状態でも、長期保管しないでください。
- ・3ヵ月ごとにイヤホンを充電用ケースから取り出し、再度収納してみても、イヤホンのLEDが点灯することを確認してください。点灯しない場合、数十分間充電してください。

小形充電式電池のリサイクルについて

本製品には、リチウムイオン電池を使用しています。リチウムイオン電池はリサイクル可能な貴重な資源です。本製品にはリチウムイオン電池が内蔵されているため一般のゴミとして廃棄できません。製品寿命などにより、処分（リサイクル）する場合は、下記までご連絡ください。

- ソフトバンクセレクションお客様窓口
TEL：0800-111-2247（通話料無料）
営業時間：10:00～19:00（特定休業日を除く）

お客様窓口のご案内

製品に関することは、以下にお問い合わせください。

ソフトバンクセレクションお客様窓口
 0800-111-2247（通話料無料）

e-mail：sbsinfo@cs-customer.jp
営業時間：10:00～19:00（特定休業日を除く）

販売元：SB C&S株式会社
〒105-7529
東京都港区海岸一丁目7番1号



2021年10月発行
809T012